

コロナ後の相続税の課税割合、軒並み上昇に！

●100人中8.8人で相続税が課税

コロナ禍が始まった2020年中に亡くなった方は137万人で前年より1万人弱減少。その一方、相続税の課税対象者数は12万人と、前年より5,000人強増えました。

亡くなった方のうち、相続税が課税される割合(課税割合)は8.8%(前年8.3%)に増加。都道府県別でも、ほとんどの地区で前年を上回っています。

財産額は平均1億3,619万円、税額は1件の相続あたり1,737万円でした。

●東京23区では高すぎる課税割合



課税割合が最も高いのは東京都の17.0%ですが、これでも都心や離島を平均した数値のため、23区限定ではずっと高いのが実態です。

試算では、2019年に都内で最も課税割合が高かったのが千代田区で35.4%、3人に1人が相続税の対象という驚きの状況に。また平均税額も5,207万円と、全国平均の約3倍に上っています。

2019年 東京23区の相続税課税割合

千代田区	35.4%	豊島区	18.6%
渋谷区	31.5%	練馬区	18.2%
港区	31.5%	品川区	18.1%
文京区	28.7%	台東区	17.0%
目黒区	28.4%	大田区	16.9%
世田谷区	28.1%	北区	12.6%
杉並区	27.9%	墨田区	12.5%
中央区	24.1%	板橋区	12.0%
新宿区	23.2%	荒川区	11.2%
中野区	20.1%	江戸川区	10.3%
		葛飾区	9.7%
		江東区	9.6%
		足立区	8.6%

※東京都人口統計と東京国税局の税務署別課税状況より試算



都道府県別 相続税の課税割合の推移

局	都道府県	2020年	2019年	2018年	局	都道府県	2020年	2019年	2018年	
札幌	北海道	4.4%	4.1%	4.3%	大 阪	滋賀県	7.7%	7.7%	7.7%	
	仙 台	青森県	4.5%	2.9%		2.7%	京都府	10.1%	9.6%	9.8%
岩手県		4.1%		4.2%		大阪府	8.8%	8.4%	8.7%	
宮城県		5.7%		5.6%		兵庫県	9.1%	8.7%	9.2%	
秋田県		※		2.6%		2.6%	奈良県	9.7%	9.2%	9.6%
山形県		4.1%		4.1%		和歌山県	7.1%	6.8%	7.0%	
福島県		4.9%		5.0%		広 島	鳥取県	5.0%	5.0%	4.4%
関 東	新潟県	5.9%	5.8%	島根県			4.7%	4.6%	4.3%	
	長野県	7.2%	6.6%	岡山県			7.2%	7.3%	7.3%	
	茨城県	6.3%	6.0%	広島県			8.9%	8.4%	8.3%	
	栃木県	6.8%	6.4%	山口県	6.6%		6.1%	5.8%		
	群馬県	7.9%	7.7%	高 松	徳島県		7.0%	7.2%	6.8%	
	埼玉県	10.4%	10.1%		香川県	8.7%	8.2%	8.2%		
東 京	千葉県	8.9%	8.5%		愛媛県	6.6%	6.5%	6.4%		
	東京都	17.0%	16.3%		高知県	5.3%	5.1%	5.2%		
	神奈川県	13.5%	12.6%	福岡県	6.2%	5.9%	5.9%			
	山梨県	7.0%	6.4%	佐賀県	4.4%	3.8%	4.1%			
金 沢	富山県	7.9%	7.2%	7.0%	長崎県	3.7%	3.4%	3.2%		
	石川県	7.7%	7.4%	7.3%	熊 本	熊本県	4.6%	4.0%	4.4%	
	福井県	7.4%	7.1%	8.1%		大分県	4.4%	4.3%	4.3%	
名 古 屋	岐阜県	8.9%	8.5%	8.4%		宮崎県	3.3%	3.6%	3.7%	
	静岡県	9.9%	9.6%	10.0%		鹿児島県	3.6%	3.5%	3.3%	
	愛知県	14.3%	13.9%	14.3%	沖縄	沖縄県	6.7%	6.5%	6.3%	
	三重県	7.1%	7.3%	7.2%	全 国	8.8%	8.3%	8.5%		

※県別データなし

は課税割合10%以上の地区